

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

環境省「ESG 地域金融促進事業」への採択について



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、環境省が実施する「令和3年度ESG地域金融促進事業」の支援先機関として採択されましたのでお知らせいたします。本年度、近畿地方の金融機関での採択は当行のみとなります。

当行では、今後も、地域企業のSDGs・ESG経営サポートを通じ、お客さまのさらなる発展と持続性のある地域社会の実現を目指してまいります。

記

採択された事業について

名 称	地域における上場メーカー・サプライヤーが一体となったESG/SDGsの取組促進
概 要	<p>当行の持つ取引企業ネットワークを生かし、またコンサルティング機能を発揮することによって、京都企業におけるサプライチェーン全体でカーボンニュートラル（スコープ3対応を含む）をはじめESG/SDGsの取組を促進し、地域企業における競争力の維持・向上を図る。</p> <p>また、こうした取組を拡大することによって、京都における「温室効果ガス排出量実質ゼロ」あるいは「持続可能な社会」の実現に向けて、地域金融機関としての役割を果たす。</p>

<ご参考>環境省「ESG地域金融促進事業」について

名 称	令和3年度地域におけるESG金融促進事業
目 的	地域金融機関が、地方自治体等と連携しながらビジネスにつながる可能性をもった地域のESG課題を積極的に掘り起し、ファイナンスに関する豊富なノウハウを生かして、その新たな事業構築に関与・協力していくこと（ESG地域金融）を支援する。
対象となる事業	<p>アプローチ1：地域資源を活用した課題解決策の検討・支援</p> <p>アプローチ2：主要産業の持続可能性向上に関する検討・支援</p> <p>アプローチ3：個別企業を対象にした企業価値向上に向けた支援</p> <p>※当行の事業はアプローチ2に該当</p>

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

